

地域の 関係づくり 虎の巻

JEN東北パートナー
ミーティング2018

目次

2

- ◆地域の協力者を増やしたい！……………P3
- ◆ポイント①：とにかく顔を合わせる……………P4
 - ・協力団体との関係づくり
 - ・橋渡しをしてくれる人との関係づくり
 - ・関係性が作りにくい対象のときは？
- ◆ポイント②：積極的な情報発信……………P8

地域の協力者を増やしたい！



地域の課題を解決するには、地域の方々の協力が不可欠だけれど、どうやって関係を築いていこう…

そもそも、地域の人々が課題に気付いていない…どうしたら地域の課題や私たちの活動を知ってもらえるかな…



★ポイント①★

とにかく顔を合わせる！

52の市町村と契約していますが、ほとんどの担当者とは顔を合わせました！



参加団体Fさん

とにかく地域と関わる回数を増やし、地域の方の話を聞く時は、相手を思いやり、背景を想像しながら聞くと、信頼を得やすいです！

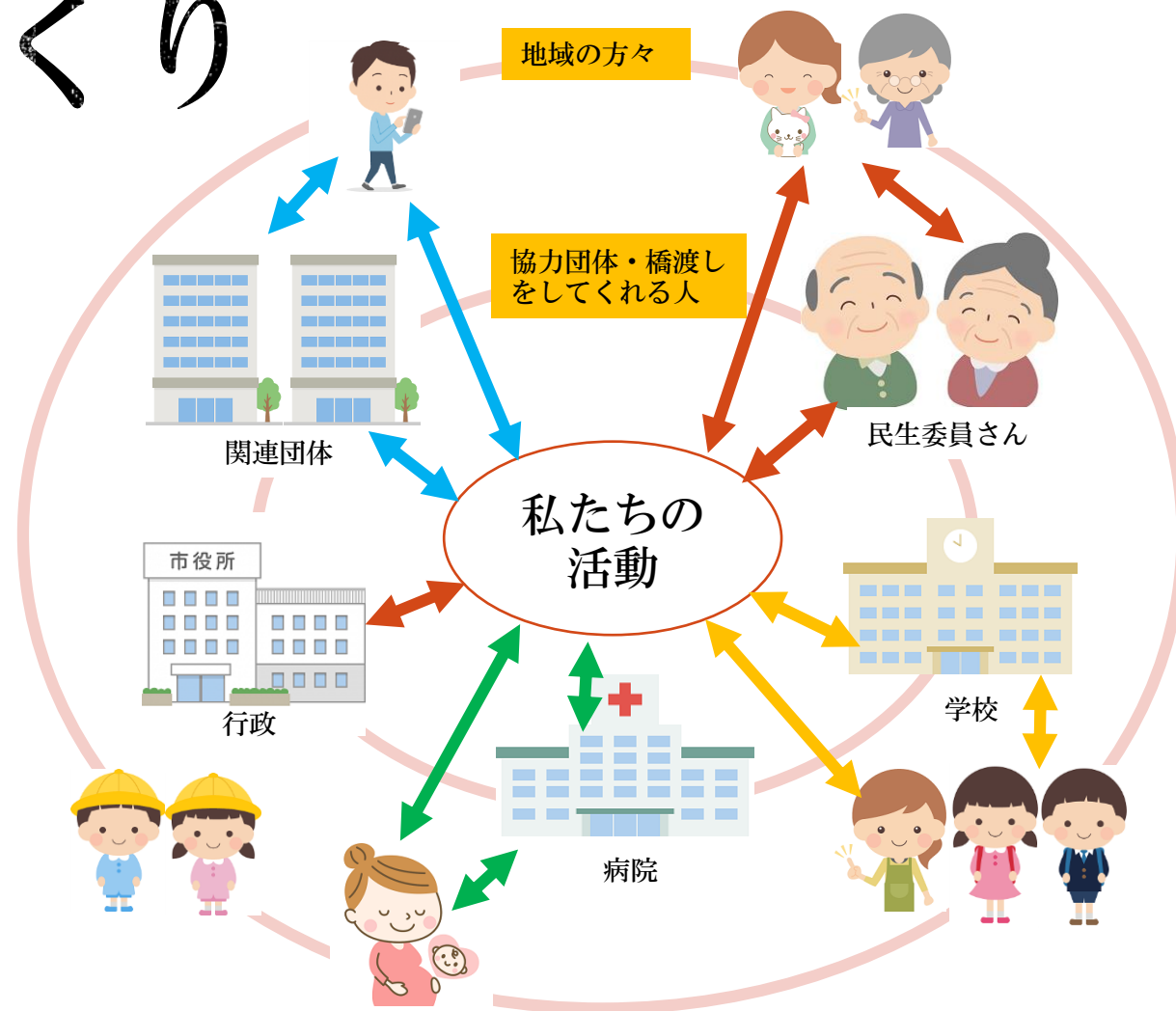


参加団体Sさん

協力団体・橋渡しをしてくれる人との関係づくり

＜協力団体との関係づくり＞

- （母子に関わる活動をしているので）母子に関わる行政・病院・専門団体との関係づくりが重要
- 母子に関わる多職種の研修会を実施しているので、そこで関係づくりができています
- 母子に私たちの存在を知ってもらうため、関連機関にチラシを大量に配布している



<橋渡しをしてくれる人との関係づくり>

- チラシを配布する
- 民生委員の会議のときにチラシを配布してもらったり、消費生活センター・男女共同参画センター・教育委員会など、関連するすべての機関にアタックし、関連機関にも活動を宣伝してもらう
- PTAにレクリエーション提案することで、学校の教員や保護者との関係ができるのでは？
- 商店街組合、商工会議所にも行って「応援してもらえませんか？」「チラシを置いてください」とお願いする
- 子ども食堂の説明をするときに、「これは子どもだけの場ではない。あなたの場所」と伝え、自分事にしてもらうことも大切
- しおかぜキッチンに興味を持ってくださった方に、パンフレットを渡すだけでなく「1回来てください」と声掛けすると、その後継続してきてもらえるようになった
- 民生委員は熱心で学ぶ意欲も高い。「子育て部会」との関係が重要である



Q.関係性が作りにくい対象の時はどうする？

- すでにつながっている方々に、どう営業すればよいか聞く
- 断られた学校でも、別の先生に話したり、報告だけは続けるなどしていきたい
- すでに関係ができている学校との事業に注力するという考え方もある



★ポイント②★ 積極的な情報発信！

(古い情報のまま
なので)ホーム
ページ・チラシの
情報更新をいた
いです。



参加団体Sさん

(今は事業ごとのチラ
シしかないので)団体
のすべての活動が一
目でわかる活動紹介
パンフレットをつくり
たいです。



参加団体Fさん

学校向けに
「〇〇通信」をつ
くってはどうか？



参加団体Fさん